

この對立闘争の馬鹿／＼しさを清算し労働組合本来の目的と任務に歸り健實なる労働組合主義の許に昭和七年九月二十日組織労働者二十八萬を擁して日本労働組合會議が結成され加盟各團體の融和親睦統制連絡を愈々緊密にし只た一途に労働組合本来の目的達成に邁進してゐるのであるがこの日本労働組合會議に依つて日本の労働階級の直接的な經濟上の諸問題は解決し得るのであつてその前途には輝かしい希望の光が力強く投げかけられてゐる即ち對立組合の存在は

▽ 過去の労働運動の欠陥

組合と組合との對立闘争が労働組合の發展を阻害してゐたが、労働組合の内部自體にも數々の欠陥があつた。

六
悉く労働階級にとつて不利益のみを與へるものであることは過去の日本の労働運動で數多くの實例が明白に證據してゐるところである。對立組合は如何に弱少とは云へ結成された限りはこれの對立を賣服解消するまでには労働階級の莫大な損失を犠牲にし尠大な努力と時間を空費して組合の實力を無駄に消耗するものであるから私共は充分注意警戒して對立組合を作らぬよう努めねばならない對立組合こそ労働階級と労働組合運動の利益を破壊するものであるから。

過去の労働組合は闘争第一主義で労働者自身の教育指導の運動が殆ど閑却されてゐたのは日本の全労働組合共通の一大欠陥であつた。組合

の指導方針を組合員に徹底させることに餘り冷淡であつたから、對立組合の中傷、誣侮、宣傳に乗ぜられて組合員の信念はやゝもすれば動搖し、組合の根底が安定してゐなかつた。

健實なる労働組合運動は之の點に重點を置き、組合の指導精神は宗教的な信頼を組合員に懷かせ、宗教の信徒のような強緊な連繫を組合と組合員の間に結ばねばならない。

過去の労働組合に福利、共済の事業が欠けてゐたのも大きな欠陥であつた。従来は闘争第一主義の立場から、組合員にも亦労働組合は資本金と闘争するために必要であると考へられてゐたが、そう毎日、毎日資本金と争ふ材料がある譯はないので、資本金と争はない時は組合不用又は組合幹部無能の聲が起つて組合は動搖させ

られた。健實なる労働組合は組合員日常生活上の福利となるべき、消費組合、醫療、共済施設は、素より組合員相互の福利共済事業を起し組合員個人の冠婚葬禮の生活は勿論法律上金融上の些細なる問題も組合にて處理し、組合員であることが家庭生活の上の福利となるようにして家庭と組合とを緊密に結び付けて組合の基礎を強化せねばならない。

更らに労働組合が基金を持たないことも組合動搖の重大なる原因となつてゐた。組合に相當の基金と財産が出来れば、組合の財産は組合員の努力の結晶であるから、組合員の組合に對する執着は人情の點から言つても極めて緊密になるのは言ふまでもないことである。基金や財産の多い組合程その基礎が強固であるのは現實の